

環境分野の研究開発の俯瞰 研究開発のトレンドと国際ベンチマーク

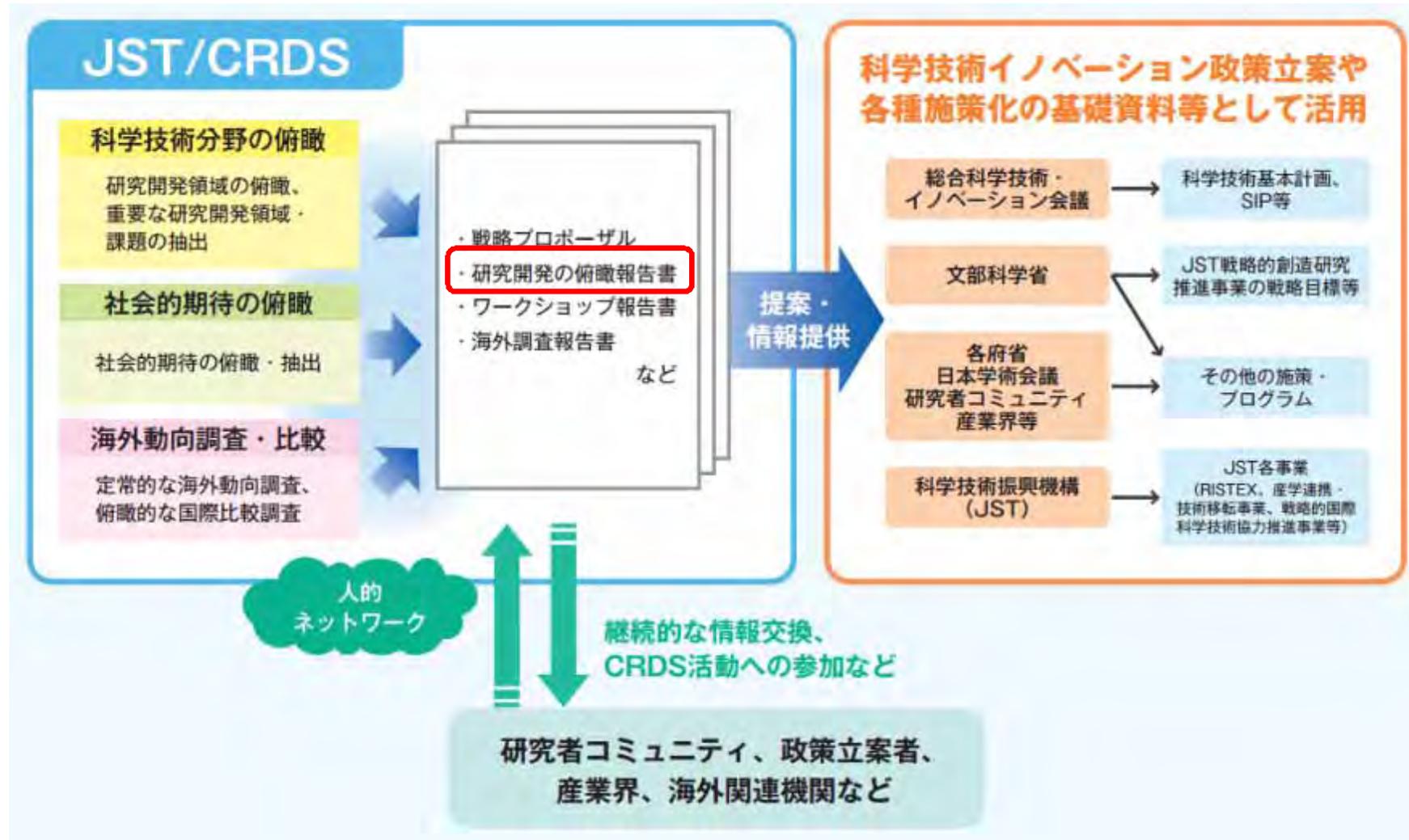
平成29年2月23日（木）

JST研究開発戦略センター（CRDS）

環境・エネルギーユニット

松本麻奈美





研究開発の俯瞰報告書（2017年）は下記ホームページで3～4月に公開予定
<http://www.jst.go.jp/crds/report/report02/index.html>

内容

1. 環境分野の俯瞰分析結果
2. 気候変動の影響・適応
生物多様性・生態系サービスの
俯瞰分析結果

環境分野の研究開発の俯瞰図



分野の特徴と俯瞰の基本方針：

- 地球規模の現象や課題を対象
- 課題解決型の分野であるが、顕在化した課題の解決だけでなく、将来顕在化する課題を予測し先手を打つという観点を重視
- 人間活動も含め地球を一つのシステムとして認識、人と自然の営み全体の維持・発展を目標



4区分、15研究開発領域を設定し俯瞰分析

- 気候変動区分**
 - 1.気候変動予測
 - 2.気候変動影響予測・評価
- 環境汚染・健康区分**
 - 3.大気汚染
 - 4.水質汚染
 - 5.土壌・地下水汚染
- 生物多様性・生態系区分**
 - 6.物質循環・環境動態
 - 7.健康・環境影響
 - 8.化学物質リスク管理
 - 9.生物多様性・生態系の把握・予測
 - 10.生態系サービスの評価・管理
- 循環型社会区分**
 - 11.水循環
 - 12.農林水産業の環境研究
 - 13.リサイクル・廃棄物処理
 - 14.資源・生産・消費管理
 - 15.環境都市

災害時の視点の導入

ワークショップへの参加：計37名、執筆協力：計59名のご協力